



Since 1962 RI第2780地区 第6グループ

# 大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

<http://www.yamato-rc.org/>



世界に希望を生み出そう

## 【大和ロータリークラブ活動方針: つながろう やさしい未来のために】

例会場 / 北京飯店 4F : 会 長 / 森川 良三 幹 事 / 細川 康治  
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分 : 会長エレクト / 松川 健治 副幹事 / 宮東 悠  
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926 : 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org

## 第2862回 2024年5月28日(火)

司 会 / 山田己智恵会員  
 齊 唱 / 「我等の生業」  
 S. L / 相原聰会員  
 ゲスト・ビジター / なし



### ★会長の時間★ 森川 良三 会長

花巻南ロータリークラブを訪問致しました。大和からは16名の参加者があり、盛況に事が運んでいたように思います。例会では、下にも置かない扱いで、大和を立ててくれました。クラブ対抗ゴルフでは、花巻南は、わざと大和に花を持たせてくれました。また、帰る際には、わざわざ花巻東高校に寄っていただき、モニュメントやグラウンド等、色々で見学をさせてくれました。いっしょに行ってくれた大和の方々、迎えてくれた花巻南の方々、ありがとうございます。



### ★幹事報告★ 細川 康治 幹事

【報告】・来週の卓話は花巻訪問記です。

【ポスティング】・次第 ・週報 ・ガバナー月信

【回覧】・ロータリーフェス2024チケット販売のご案内について  
 6/29(土)横須賀ヤンガーザンイェスタディにて本年度最終イベント『ロータリーフェス2024』



## お 祝 い ・ 委 員 会 報 告



【ご夫人のお誕生日】  
相原聰 会員



姉妹友好クラブ委員長  
伊藤健司 会員  
花巻南RC訪問のお礼



次年度クラブ奉仕委員会  
 次年度ロータリー財団・米山記念奨学委員会  
 富岡弘文 会員

次年度予算について、姉妹友好クラブとの交流に掛かる費用を維持したい。クリスマス家族会を盛り上げる費用を維持したい、等。

また、寄付や会費に関するご提案

# <卓話> アーティストと挑む「持続可能な革新」

## 【アーティストと挑む 持続可能な“変革”】

本日お話しする内容は、私の決意でもあり、これが正しいということではありません。ですから、1つの「選択肢」としてお聞きいただければ嬉しいです。



### ■ 01. 新たな気づきと挑戦

これまでいくつもの挑戦をしてきました。ロータリークラブでは、アーティスト支援をしていること、**植松 朗代 会員** アートやデザインを活用して企業のブランド価値を高める会社を設立したことなどを以前お話したことがあるかと思えます。それらを継続した上で、今回また新たに挑戦を始めるわけですが、実は私の軸にあるものは全く変わっていません。それは、今日という日をより良くするという気持ちです。その中で「未来に何を残せるか？」を日々考えています。そこで、辿り着いたのが『健康』です。健康は全ての基盤であり、やりたいことをやり続けるために必要不可欠です。アーティスト支援をするにも、アーティストも私も健康でなければそもそも成り立たない…。これからは、人生100年時代と言われています。それと同時に、いかに健康でいられる「健康寿命」を伸ばすかが重要視されると思います。



\*一見すると、ただ電車で疲れ切って寝ている人たちのように感じる写真。ただ、時代背景を知った瞬間に、心が揺さぶられました。これは、1964年に撮影された高度経済成長期を支えてくださった方たちの写真だそうです。一日一日を全力でやり切れたのは、「今日よりも明日が良くなる」と信じて、大切な人のため、これからの日本の未来のためという想いがあったからではないかと思えます。今があるのは、こうやって繋いでくださった方々がいるからです。感謝しかありません。では、私たちは何を残すべきでしょうか？

### ■ 02. 日本の「食」の現状

日本の食は、多くの課題を抱えており、近年は特に安心・安全が失われつつあります。規制緩和などにより、消費者が安全な食品を選ぶこと自体が難しくなっているのです。

他にも、最近「これを食べるといい」という流行りの“健康法”が代わる代わる出てきます。それが合っていて救われている方もいるとは思いますが、長期的に見ると、根本的なあなたの「ルーツ」を知り、民族的体質に合った食を選択することが重要ではないでしょうか。

日本は、非常に豊かな国です。四季があり、湧き水、海の幸、山の幸、風土料理、それから、先人の知恵などがあります。今、日本の食料自給率は約38%と言われていますが、鎖国をしていた時代は、自給率100%でした。自分たちの手で全て責任を持って作り、命を繋いでいました。(当然、貿易をすることで豊かになったという考えなどもあると思います)

その上で、私たちにできるのは『新しい道＝選択肢』を作ることだと考えています。

伝統をどうアップデートできるか、新しい道を作れるかが重要だということに気づいたのです。

### ■ 03. 医師も驚く実体験

私は幼少期から、祖父が作ってくれたお米や野菜、飼っていたウコッケイの卵などの恵みをいただいていた。そのおかげか風邪もほとんど引かず、高校生まで皆勤でした。それだけでなく、食は私自身の子どもの成長にも繋がっているように感じます。娘が小さく生まれたことなどもあり、日常的に服用しなければならない薬があります。しかし、その数が何かある度にどんどん増えていく時期がありました。その時に食で良くなるのではと考えるようになり、勉強しながら試すことを繰り返しました。すると、医師にも驚かれるほど、みるみる娘の様子が変わっていき、薬の数も次々減らせたという経験をしました。娘は運に恵まれただけかもしれませんが、私たちは食べたものでできていることを実感した瞬間でもありました。

### ■ 04. 安心安全な食をどうやって実現させるか？

見出した新しい道は、【自分たちで作ること】です。目指すのは、『ちゃんとしたものをちゃんと出す』。それは、その背景にある情報も含めてです。そして、もう一つ重要視しているのが、『アーティストの力を借りる』ことです。アーティストは、独創的な思考で道を切り開く力があるからです。自分たちで作る上で、アーティストの視点や思考は、大きな力になると信じています。社会をより良くするためには、この力が必要不可欠です。実は、持続可能な社会を目指すSDGsの中に、「アート」の文字はありません。しかし、それは反対に全てのものを繋ぐことができるからだとして私は解釈しています。2023年経済産業省が発表した報告書の中には、アートが文化的な価値だけでなく、経済的な価値を生むことが書かれていました。こういったアーティストを中心とした経済社会は、これから増えていくと予想されます。

### ■ 05. 未来を見据えて

現代の日常生活では、毎日100%完璧な食は難しいと思います。ですから、プラスマイナスでゼロに近づけるサポートに繋がるようにしていきます。又、日本は災害大国です。緊急時にも活用していただける「食」にできたらと考えています。今後の展望としては、人との繋がりを大切に、信用・信頼できる環境作りをして、共創する仕組みにする予定です。

私たちが目指すのは、『ちゃんとしたものをちゃんと出す』ことです。この「開発」には、人脈と資金が必要です。同じ志を持つ方々との協力を通じて、次世代に安心な未来を残したいです。

この挑戦に、ぜひあなたのお力をお貸しください。

本日は、お時間をいただきましてありがとうございます。

富岡弘文会員：植松さんの卓話が楽しみです。

眞鍋藤正会員：第41回全国まなべ会阿波大会に5月26、27日に孫、曾孫を連れて参加してきました。今年は、四国のど真ん中大歩危(おおぼけ)の四つ星ホテルで開催しました。全国から集まった「まなべさん」が一年振りに旧交を温めあい、翌日は豪華観光列車「四国まんなか千年ものがたり」にて、四国の屋根を満喫しました。久しぶりに命の洗濯をし癒しのひと時を堪能しました。この会を立ち上げた父に改めて感謝！！

宮東悠会員：花巻南ロータリークラブへ表敬訪問をしてきました。次の日はクラブ対抗ゴルフコンペにも参加しました。ドラコンを1つ頂き、楽しい訪問でした。会員には大変お世話になり感謝いたします。

長谷川衛会員：花巻南ロータリークラブ表敬訪問、森川会長、伊藤健司委員はじめご参加の会員の皆様お疲れ様でした。良き交流が更に深まったと実感しています。

相原聰会員：妻夕佳(ゆか)の誕生日祝いをいただきありがとうございます。愛猫「チャイ」と幸せに過ごしております。

吉岡善一会員：花巻南ロータリークラブへの訪問お疲れ様でした。花巻東高校のマグカップを買って帰りました。校長先生が花巻南ロータリークラブの会員でした。本日は、植松さん、卓話をよろしく願います。

花岡淳子会員：宮沢賢治記念館に行ってきました。雨ニモマケテ、風ニモマケテ、雪ニモ、夏ノ暑サニモマケテ。こんな自分が恥ずかしくなりました。



スマイル委員 眞鍋会員

山田己智恵会員：花巻に初めて訪問させていただきました。有名なマルカン食堂の10cmぐらいの高さのソフトクリームを女子3人組で食べてきました。

※無言の寄付者より2,000円、ありがとうございます。

今後の情報	日付	時間	回数	プログラム
	6月 11日 (火)	12:30	2864	会員卓話 「陸前高田」武田茂会員
	6月 18日 (火)	12:30	2865	クラブ協議会「1年を終えて」(各委員長)
	6月 25日 (火)	12:30	2866	会長・幹事挨拶「1年を終えて」

例会日	会員数	回	出席	出席%	欠席	欠席者名
5月 21日	35(5)	前々回	16	48.48	17	中戸川・本田・石高・戸張・三浦・田辺・石井・川本・原田・山田・引田・丸茂・桑原・谷田・鳥飼・金井・小南
5月 28日	35(5)	前回	21	63.64	12	中戸川・石高・戸張・三浦・田辺・川本・原田・引田・丸茂・桑原・鳥飼・小南
6月 4日	35(5)	本日				